

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

運行状況を見える化します

～労働時間(残業)を短くする工夫～

① 求職者には敬遠されるし

トラックドライバーの長時間労働が問題になっているけど、うちも他人事ではないなあ。

長時間労働は事故にもつながりますしね。長時間労働の原因はなんでしょうか。

② 古い物を使ってるし

アナログタコで労働時間や拘束時間を管理しているんだけど、漫然と長時間労働となっていて、原因は分からないなあ。

③ やってみるか

それではデジタコを導入し、**運転時間等を管理しやすくし、GPSにより位置情報等を把握**してみはどうでしょうか。

④

デジタコやGPSを導入し、運行状況等を本部で管理することにより、効率的な運行が可能となり、労働時間が改善され、求職者も増えてきた。

残業時間が削減され、人材確保につながった

取組事例紹介

業種：貨物運送業 従業員数：50名

トラック運転者について、運行経路や手待ち時間が管理されておらず、漫然と長時間労働となっていたため、運行管理システムを導入し、業務の効率化を図った。

- トラックにデジタコを積載し、各労働者の運転時間・拘束時間を一元管理できるようにして、業務量の把握を行った。
- トラックにGPSを積載し、トラックの現在位置を把握するようにした。

【デジタコ設備導入費用には助成金】

○働き方改革推進支援助成金

(労働時間短縮・年休促進支援コース)

助成率 75% (一定要件の場合、80%)

かつ

上限額 最大200万円 (一定要件の場合、最大440万円)

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります

◆申請締切令和3年11月30日 (国の予算の制約のため、これ以前に受付を締め切る場合があります)

- ・業務量を把握したことで、労働者ごとの運行経路の見直し等を行い、業務負担の平準化が可能となった。
- ・急な集荷依頼に対しても、GPSでトラックの現在位置を把握し、集荷場所の近くにいるドライバーを集荷場所に派遣することが可能となり、業務の効率化が可能となった。
- ・業務負担平準化及び効率化により、残業時間が短縮された。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com